

2/11
朝日新聞

国保税4.3%引さず上げ

鯖江市運営協が答申

医師や市会議員らでつくる鯖江市国民健康保険（国保）運営協議会は九日、二〇一五年度の国保税を一人当たり平均4・3%上げるよう牧野百勇市長に答申した。三月の定例議会に提案し、可決されれば四月から適用する。引き上げは二年ぶり。

一四年度の国保事業特別会計が歳入不足となることが予想され、市の基金が底をつくことから、市が一月下旬に税率改正を協議会に諮問した。協議会では国保被保険者の厳しい生活情勢を考慮し、単年度での引き

上げで意見がまとまった。
対象は九千世帯の一万六千人。今回は、年金を受給している六十五歳未満の夫婦で所得額が百十萬円、固定資産税額が七万円の世帯で年間一万三千百円（5・47%）引き上げる。

員三人が答申書を牧野市長に手渡した。（松原育江）